



2021 年度 3月号 尚徳福祉会 生麦保育園

暖かな日差しに春の訪れを感じるこの頃。きりん組で過ごすのも後 1 ヶ月になりました。散歩に出かけたときに菜の花や椿の花を見つけて小さな春に喜びを感じている子どもたちです。最近、そう組さんへのプレゼントで歌う「思い出のアルバム」の歌の練習をしています。みんなで考えた歌詞をすぐに覚えて「そうぐみさん、よろこんでくれるかな？」と楽しみにしています。残り、1 ヶ月楽しく過ごしたいと思います。



### なかよし会

なかよし会でお店屋さんになりました。「いらっしゃいませ〜！」と大きな声が聞こえて、賑やかな冬お祭りの始まりです！ひよこ、あひる、りす組のお友だちに優しく声を掛けて関わる姿や少し戸惑う姿もありましたが、楽しんで参加していました。それぞれ自分で選んだお店を、そう組さんと一緒に行き、スタンプカードにスタンプを押したり、食べ物を渡したりして最後までお店屋さんを頑張る姿に成長を感じました。自分たちが買い物に行くときはワクワクした様子で袋を手を持って、好きなお店から回っていました。お寿司屋さんでお寿司を食べたり、たこ焼き、焼きそば、クレープ、ジュースをもらって、ゲームをしたりして楽しみました。ヨーヨー売り場では、好きな色のヨーヨーを選んで、嬉しそうに手に持ち「どうやってあそぶの？」と興味津々。遊び方を伝えると嬉しそうに遊んでいました。

### ひな祭り制作

紙コップに絵の具で色を塗り、お雛様とお内裏様の着物を作りました。色を混ぜてインボア色や赤、薄ピンク、青、水色などの色にしたりしてそれぞれ異なる素敵な着物が完成しました。自分で描いた顔を紙コップにつけて、お人形ごっこをして遊ぶ姿がありました。「もうすぐ、ひなまつりだね」「おうちにもかざってあるよ」と楽しみにしています。

### 作品の表紙作り

みんなの手形で虹を作りました。「みんなでとった、てがただよね」と話して嬉しそうに虹の周りにお友だちや先生、太陽や雨の絵を描く子どもたち。きりん組で作った今までの作品も見て、「なつかしいね」と思い出に浸りました。

### 1 年間、ありがとうございました。



去年度に引き続き、1 年間色々のご協力いただきありがとうございました。子どもたちにも保護者の方にもたくさん支えていただき、いつも温かく見守ってくださり、本当にありがとうございました。きりん組になって、子ども同士、相手のことをよく理解し合い、絆も深まったように感じます。この 1 年間で心身ともに大きく成長する姿をそばで見ることができました。持ち上がりで担任を持たせてもらって、大好きな子どもたちと過ごしたこの 1 年間、本当にあっという間でした。甘えん坊で優しく元気いっぱいだけど、少し恥ずかしがり屋さんが多いきりん組。これからの成長を楽しみにしています。